

令和〇年 6 月 3 0 日

長崎県グリーン・ツーリズム推進協議会

会長 〇〇 〇〇 様

所在地 長崎市尾上町 3 番 1 号

名 称 長崎農泊推進協議会

代表者 会長 長崎 太郎

申請する区分に〇を
記載してください。

誘客活動事業実施計画書

標記について、令和 2 年度誘客活動を下記のとおり計画しています。

長崎県グリーン・ツーリズム推進協議会の誘客活動事業の助成について、ご配慮いただきますようお願いいたします。

区分	〇 受入支援	〇 プロモーション支援
実施予定時期	令和 2 年 1 2 月	令和〇年 1 0 月
実施場所	長崎市内	関西方面
誘客対象者	長崎市近隣の学童クラブ	関西私立学校関係者、旅行代理店
誘客対象人数	2 0 名	学年主任等、旅行代理店担当者
ターゲット ※	長崎市近隣の学童クラブ 当協議会の HP で公募を行う	修学旅行 ①関西私立学校関係者 ミッション系の学校で連携しており、提携学校へも周知を行う。 10 校 10,000 人程度 ②旅行代理店 △△代理店、□□代理店ほか
実施内容	郷土料理体験 農林漁業体験民宿	学校等を訪問し、体験内容や費用などの PR を実施する。
申請額（概算）	体験 @200 円×20 人=4,000 円 宿泊 @1,000 円×20=20,000 円	1 人分の交通費 長崎・大阪間 新幹線利用 40,000 円
合計	24,000 円	40,000 円

※範囲が広い、多くの会員に共通する、など効果の高いものから採択となります。

記載例

令和〇年 1 2 月 2 5 日

長崎県グリーン・ツーリズム推進協議会
会長 〇〇 〇〇 様

事業終了後、1ヶ月以内としています。
終了日から1ヶ月以内の日付を記入してください。

所在地 長崎市尾上町3番1号
名 称 長崎農泊推進協議会
代表者 会長 長崎 太郎

誘客活動事業実績報告書

標記について、令和〇年度誘客活動を下記のとおり実施しましたので報告します。

区分	○ 受入支援	○ プロモーション支援
実施日	令和〇年 1 1 月 1 日、2 日	令和〇年 1 0 月 5 日、6 日
実施場所	長崎市内	大阪市、京都府
誘客対象者	△△学童クラブ 5,6 年生	関西私立学校関係者、旅行代理店
誘客対象人数	1 0 名	学年主任等、旅行代理店担当者
実施内容	5 名ずつに分かれて郷土料理お菓子づくり体験。その後、農林漁業体験民宿。夜は集合して星空鑑賞を行った。引率 2 名、児童 8 名。児童からは来年も訪問したいとの意見があった。	事務局長ほか 3 名で学校等を訪問し、修学旅行体験内容や費用などの P R を実施 詳細は、報告書のとおり。
実績額	体験 @200 円×10 人=2,000 円 宿泊 @1,000 円×10=10,000 円	1 人分の交通費 長崎・大阪 28,820 円（新幹線） 大阪市内 1 日乗車券 1,500 円 大阪市内 タクシー 7,230 円
合計	12,000 円	37,550 円

<その他関係資料>

	受入支援	プロモーション支援
領収書等	○ ※必須（写し可）	○ ※必須（写し可）
写真	○ ※必須（体験写真）	○ 撮影したものがある場合
成果物	○ 作成がある場合 ・モニター募集チラシ等	○ 該当がある場合 ・相手方からの参考資料等
報告書	— 不要	○ ※必須

該当に「○」を記入してください。

誘客活動事業（プロモーション支援）報告書

実施者：長崎農泊推進協議会

1	関西私立学校関係者
対応者	〇〇学校 学年主任
P R 内容	長崎農泊推進協議会での体験プラン、実績、経費等について、持参したパンフレットにて説明。 また、最後に長崎県全体の修学旅行受入について、「長崎県農泊P Rパンフレット」によりP Rを行った。
相手の 反応	おおよそ3年単位で方面を決定しており、ここ数年は、中国での修学旅行が多い。ただ、金銭的な負担も大きいことや、他地域での農泊が好評であることも踏まえて、来年から国内へ変更を検討。 長崎県は観光地として魅力が多いが、交通手段が不便。対話型など、他地域との差別化を図るプランを期待したいとの要望があった。
2	△△旅行代理店
対応者	九州方面担当者
P R 内容	1に同じ
相手の 反応	...
3	□□旅行代理店
対応者	九州方面担当者
P R 内容	1に同じ
相手の 反応	...

報告書の内容を抜粋して、他の会員にも情報共有することを検討しています。

会員にも共通するような長崎県の農泊に対する意見・要望などを中心に記載をお願いします。

別途、団体内の共有用に報告書や復命書の作成があれば、当様式の代わりとして構いません。

誘客活動事業助成金 交付請求書

金 49,550 円

令和○年度において採択された誘客活動事業について、上記のとおり請求いたします。

令和○年12月25日

長崎県グリーン・ツーリズム推進協議会

会 長 ○○ ○○ 様

所在地 長崎市尾上町3番1号
請求者 名 称 長崎農泊推進協議会
代表者 会長 長崎 太郎

(振込先)

1 金融機関名	長崎○○ 銀行 ○○ 支店 () 出張所
2 預金種別	当座・普通
3 口座番号	1 2 3 4 5 6 7
4 口座名義人 (フリガナ) (漢 字)	ナガサキノウハクスイシンキョウギカイ 長崎農泊推進協議会

発行責任者： ○○○○○ 連絡先

担当者： ○○○○○ 連絡先

令和〇年4月10日

長崎県グリーン・ツーリズム推進協議会
会長 ○○ ○○ 様

所在地 長崎市尾上町3番1号
応募者 名 称 長崎農泊推進協議会
代表者 会長 長崎 太郎
(個人にあつては、住所・氏名)

誘客活動事業交付決定前着手届

誘客活動事業について、交付決定を受ける前に事業に着手したいので届け出ます。

なお、交付決定を受けるまでの期間内に、天災地変を含むあらゆる事由によって事業に損失を生じた場合であっても、当該損失は事業実施主体が負担します。
また、交付決定がなされなかった場合であっても、異議は申し立てません。

記

交付決定前着手が必要な理由を具体的に記載してください。

- 1 事前着手の理由
○○○において、4月にプロモーション活動を行う必要があるため
- 2 着手（予定）年月日
令和〇年4月10日